

一丘小学校だより

バンビーノ = 子ども (イタリア語)

令和7年4月30日

泉南市立一丘小学校

校長 木村 由香

Bambino

一丘小のフリスタをNITSで発表 4/26

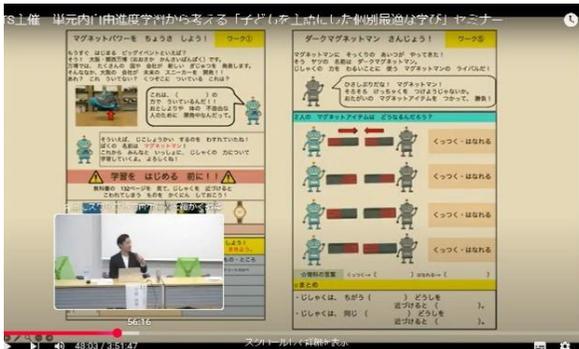
NITS(独立行政法人教職員支援機構)は、いわゆる文部科学省の研修機関に当たります。

ここで実践発表ができるということは、国が目指している令和の日本型学校教育を実践できているというお墨付きをいただけたということになります。

一丘小学校がフリスタ(単元内自由進度学習)を始めて、約2年と7か月になりますが、短期間でここまで進めることができたのは、ご指導いただいている武庫川女子大学の藤本勇二准教授や、藤本教授が主宰されている関西個性化教育学会学習会(学習の個性化・個別最適な学び・主体的な学びを研究している学習会)で御指導いただいていた上智大学の奈須正裕教授、東京学芸大学の佐野亮子講師のお陰であると思います。

本校の授業改善担当者が、これらの日本の教育を牽引されている先生方と並んで、全国の教員の質問に堂々と答えている姿を誇りに思うとともに、ここまでフリスタを推進した担当者や学校全体で取り組んでくれた先生方、本校の教育を見守ってくださった保護者の皆様に、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

これからも、令和の日本型教育を牽引されている先生方のご指導を仰ぎながら、全教職員で指導方法の研究を楽しむ姿勢を忘れず、子どもたちの個別最適な学び、主体的な学びを支えていきたいと思います。



奈須正裕教授・佐野亮子講師とともに質疑応答

学習参観 4/18(金)

4月18日(金)の学習参観では、たくさんの保護者の皆様に、新しい学年・学級でのお子様の様子をご覧いただくことができました。新しい担任の先生と出会ってまだたった10日なのに、子どもたちは、毎日のように担任の先生と遊んでいるせいなのか、どのクラスの子どもたちも、授業を楽しそうに受けることができていました。

2年 道徳



3年 社会



4年 外国語



5年1組 総合



5年2組 総合



6年 道徳



地域の宝は、みんなで育てる ～学校に行きたくないと言われたら～



4月の半ばぐらいから、5月のはじめにかけて、『学校に行きたくない。』『なんとなく体調が悪い。』などの訴えをする児童が増えてきます。これは、新しい環境になじめなかったり、気を張って頑張ってきた疲れなどが原因かもしれません。

しかし、時期に関係なく学校を行き渋るような場合は、その理由は様々です。

例えば、「友人関係」「無気力」「不安」「勉強が分からない」「先生と合わない」「生活リズムの乱れ」「保護者とのかかわり(例:保護者から離れることに強い不安や恐怖を感じる)」などがあります。また、はっきりした理由が本人にも周りの大人にもわからないこともよくあります。

近年の不登校の背景の一つに、スマートフォンによる子どもの自宅での過ごし方が変わってきたことも原因の一つと言えます。子どもたちは学校に行かなくても、動画やオンラインゲームなどでそれなりに楽しく過ごすことができます。

子どもを取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、どこの自治体においても、学校に行きたくないと感じる子どもが増えている現状があります。

自分の子どもに「学校に行きたくない」と言われると、保護者は誰でもどうしてやったらいいのかと、不安になります。

お子さまから「学校に行きたくない」という思いを訴えられたら、まずは担任の先生や他の先生に相談してください。それでもなかなか好転しない場合は、学校には、SC(スクールカウンセラー)SSW(スクールソーシャルワーカー)学校支援員が配置されており、気軽に相談することができます。

その他にも、泉南市の適応指導教室(つばさ)や家庭児童相談室など、専門家の力を借りるのもおすすめです。お子さまがひどく落ち込んでなかなか治らない、ひどい不眠や暴れるなどの症状がある場合は心療内科へ相談をすることも考えられます。

お子さまが学校に行かない時期が続くと、保護者はさらに強い不安や辛さを感じます。中には、ご自身の心の健康を保つのが難しくなることさえあります。

そんな時は、「我が子の事だから」と保護者や家族だけで解決しようとするのではなく、学校や専門家の力を借りたり、信頼できる友人・知人に相談したりしてみてください。

一人で考えるより、たくさんの大人が色々な見方や知見で考えるほうが、解決策の提案が増え、何より少しでも不安が軽減されるのではないかと思います。

「地域の宝である子どもは、皆で協力して育てる」そんな気持ちで、周りに頼ることから試してみてください。みんなで、頑張っている子どもたちや保護者の方を温かく支えられる一丘小学校、一丘の街でありたいなと思います。

春の遠足 4/25

4月25日(金)に1・2年生は、和歌山市立子ども科学館、3・4年生は、天王寺動物園とあべのハルカス、5・6年生は、海遊館に行きました。どの学年も、充実した時間を過ごせました。子どもたちに「何が楽しかった?」と聞くと、ほとんどの子どもが、「お弁当食べたこと。」と答えました。どんな展示物や景色も、お家の方が愛情をこめて作ってくれたお弁当には勝てないんだなと思いました。



3・4年 天王寺動物園 あべのハルカス



1・2年 子ども科学館

5・6年 海遊館

5月の行事予定

- 5/1 (木) 家庭訪問③ 1:15 一斉下校
尿検査1次もれ
- 5/2 (金) 家庭訪問④ 1:15 一斉下校
聴力検査3年 自分学習
- 5/5 (月) こどもの日
- 5/6 (火) 振替休日
- 5/7 (水) 聴力検査2年 朝読書
オープンタイム 委員会
- 5/8 (木) 聴力検査1年
- 5/9 (金) 聴力検査5年 自分学習
NRTテスト2~6年
- 5/12 (月) 内科健診1.3.5年 朝ナビマ

- 5/13 (火) アタマジラミ検査(~16日まで)
体育集会 スポーツテスト
- 5/14 (水) 児童集会
- 5/15 (木) 交通安全教室1年 放課後学習
- 5/16 (金) NINOテスト2~6年 自分学習
放課後学習
- 5/19 (月) 朝ナビマ
- 5/20 (火) 内科検診2.4.6年
- 5/21 (水) スポーツテスト予備日 朝読書
- 5/23 (金) 国際交流DAY 自分学習
- 5/26 (月) 朝ナビマ
- 5/27 (火) 社会見学4年 美化集会
- 5/28 (水) 眼科健診1.4年 朝読書
- 5/29 (木) ブックフェスタ 耳鼻科検診1.5年
- 5/30 (金) 人権点検DAY 自分学習

6月の主な予定 6/4 オープンタイム 6/7 土曜参観 6/9 代休 6/10 水泳(1~6年)

6/11 水泳(1~4年) 6/13 水泳(5.6年) 6/17(1~6年) 6/26 写生会6年 オープンタイム